

## 主な製品の売上高の状況と見込み

製品名	当第2四半期 売上高(実績) (億円)	対前年同期 増減率	2017年度 売上高(実績) (億円)	2018年度 売上高(見込み) (億円)	対前期 増減率
オプジーボ点滴静注	454	+11.9%	901	900	△0.1%
グラクティブ錠	137	+0.1%	274	260	△5.1%
オレンシア皮下注	86	+26.8%	141	170	+20.3%
フォシーガ錠	70	+33.1%	111	145	+31.0%
オパルモン錠	55	△26.8%	144	105	△26.9%
イメンド／プロイメンド	53	+6.6%	99	105	+5.5%
リカルボン錠	44	△19.0%	109	75	△31.3%
リバスタッチパッチ	45	+1.4%	89	90	+1.3%
カイプロリス点滴静注用	26	△4.6%	55	65	+17.4%
パーサビブ静注透析用	27	+98.8%	34	55	+60.4%
オノンカプセル	19	△19.7%	55	45	△17.6%
オノアクト点滴静注用	22	△19.6%	56	40	△28.8%
ステーブラ錠	19	△9.0%	41	35	△15.3%
オノドライシロップ	12	△19.2%	33	25	△25.0%

## 「オプジーボ®点滴静注」、新たな効能・効果を承認取得

抗PD-1抗体「オプジーボ®点滴静注」は本年8月、悪性胸膜中皮腫と悪性黒色腫の術後補助療法、および抗CTLA-4抗体「ヤーボイ®点滴静注液」との併用療法における化学療法未治療の腎細胞がんに対する適応拡大の承認を取得しました。悪性胸膜中皮腫の適応取得で、「オプジーボ®点滴静注」は国内で7つのがん腫で使用できるようになりました。

## 「オパルモン®錠」、タイにおいて承認取得

本年6月に、経口プロスタグランジンE<sub>1</sub>誘導体制剤「オパルモン®錠（一般名：リマプロストアルファデクス）」について、タイ王国保健省食品医薬品庁より、腰部脊柱管狭窄症ならびに閉塞性血栓血管炎の適応で輸入販売承認を取得しました。